



共栄 QR コード

「第9回さをり作品展きょうえい」開催



さをり作品展も9回目の開催となり、今年度は作品展の案内を近鉄四日市駅やあすなろう四日市駅・西日野駅の構内4ヶ所にポスターを掲示しました。今年もたくさんの方にきていただき、作業に取り組む利用者の励みになりました。昨年11月に作業場が別館に移り、気持ちを新たに一人ひとりの感性で作品作りを進めています。

毎日が楽しみ! 食事サービス

「おはようございます!今日の給食はな～に!?」と利用者の皆さんの元気なあいさつから厨房の一日が始まります。

利用者の皆さんは毎日昼食を楽しみにしてくれることもあり、丁寧な調理を心掛けています。「これおいしいなー!」「今日の給食、すごくおいしかったー!」と嬉しそうな笑顔をたくさん見ることが出来ます。

利用者の皆さんとのコミュニケーションを大切にしながら、喜んで食事をいただけるよう提供していきます。



別館がリニューアル!



別館作業室の改修に合わせ、本館作業室の機能性を向上させました。

別館作業室は白色を基調としたクッションフロアに床全面を張り替え、また、LED照明の増設、下駄箱の設置を行なうなど、作業環境の改善により利用者やボランティアのみなさんが、気持ちも新たに毎日作業に取り組んでおります。

その他、作業室の見直しを行ない、協力企業様からの受注作業は本館の二室、さをり織りや縫製作業の自主製品作業は別館、共に機能性と安全性に重点を置き、より充実した就労支援サービスをこれからも行なってまいりたいと考えております。

～不審者対応の防犯訓練～

神奈川県相模原市の事件を教訓とした防犯訓練を定期的に行なっています。

10月の訓練では、不審者（酔っ払い）が玄関に侵入したとの想定で行ない、各職員が役割を分担し、利用者の誘導や安全の確保について学びました。

実際にさすまたを使って不審者に対処し、さすまたの使い方を再確認しました。今後も利用者の安全を第一に考えながら、実践的な防犯訓練に取り組んでまいります。



サツマイモの苗を植える作業

～農福連携～

全国的に障害者が農作業で就労の機会に参加していく、農業と福祉の連携の機運が高まっています。これより先に共栄作業所では、民間企業と共同で、遊休地

を使い農耕関連作業に取り組んできています。屋外での作物の定植や収穫、農地の保全作業などを行い、気分よく意欲的に取り組んでいます。今後もより充実したものとなるよう、利用者個々の特性を踏まえ、また民間企業や行政などともしっかりと協議しながら、内容の充実を目指していきたいと考えています。

また共栄作業所では、農業参入をした企業との共同作業・共同販売により製品化されたセルフ商品の「幻のなたね油」を販売しています。ぜひお買い求めください。



600g <1,500円>
※税込価格です

～合同防災研修会を開催～



2月15日に西日野福祉ゾーン合同防災研修会を開催しました。日本赤十字社三重県支部の富内看護師をお招きし、災害発生時の避難場所での過ごし方等を実技をまじえ、お話していただきました。